

Service News サービス・ニュース

OECD iLibrary の利用期間が延長されました

2016年2月末まで
OECD東京センターの協力により、昨年館内をご利用いただいていたOECD iLibraryの利用期間が延長されました。ぜひこの機会にご利用ください。

OECD iLibraryとは… 世界最大のシンクタンクであるOECDとその姉妹機関が出版する報告書、OECDの書籍や統計データなどを閲覧できるオンライン・ライブラリーです。国際的なマクロ経済動向から学習到達度調査(PISA)、幸福度の国際比較まで様々な内容を見ることができます。

- **ご利用方法**：お持ちのパソコンやタブレットを使って、館内のLAN(無線、有線)からOECD iLibraryのサイトにアクセスしてください。無料でデータのダウンロード(Excel、PDFなど)や保存をすることができます。※館内でのプリントアウトはできません
- **ライブラリーアドレス** ☎ <http://www.oecd-ilibrary.org>

4 月の展示情報

※展示内容は変更する場合がございます。

2F パープルゾーン 『浮世絵にみる江戸と芸術』(～5/15)
江戸時代、浮世絵は現代の新聞や雑誌のような身近な紙メディアでした。江戸の人々と同様に気軽に浮世絵に触れ、魅力を感じられるような本を様々な角度からご紹介いたします。
■ **特別展**
『ルドゥーテ「美花選」展』関連展示(三角台、～6/19) **NEW!**

2F ホール 『不思議の国のアリス』刊行150周年記念講演会
『アリスの話はつきない—英語学者と旅する不思議の国—』関連展示(～4/24) **NEW!**

2F オレンジゾーン 『UPDATE-ビジネスや仕事に役立つ時事ネタ棚』
日々飛び込んでくるニュースに応じて、随時アップデートしながら本を展示しています。旬の話題に関する本をお探しの場合は、ぜひこの棚をご覧ください。

3F ブルーゾーン 『仮面と素顔』(～4/17)
『仮面』は、素顔を隠すために、あるいは異なる自分になるためにも使われます。今回は、民俗学的な視点だけでなく、『仮面』によって繰り広げられる精神世界について展示しています。

3F ホール 『仮面と素顔』関連展示(ガラスケース、～4/17)
『浮世絵にみる江戸と芸術』関連展示(ガラスケース、～5/15)

わたしの一冊
当館スタッフの推薦本をご紹介します。
◆おすすめする人 ◆図書フロア 西谷有美

『アンドロイドは電気羊の夢を見るか?』
フィリップ・K・ディック 著
浅倉久志 訳

第三次世界大戦後、放射能汚染による汚染が進んだ地球を舞台に、人類とアンドロイド、そして本物の羊と電気羊を対比させることによって著者は「生命とは何か?」と読者に問いかけます。訳が分らないタイトルに惹かれて手に取りましたが、読後には色々と考えさせられました。アンドロイドとの戦いの果てに主人公はどんな夢を見るのか、結末はぜひあなたの目で確かめてみてください。

早川書房 / 1977年
奴隷として使われていたアンドロイドが逃亡し、主人公のリックとはある事情からアンドロイド狩りの仕事を引き受ける……。独特の世界観が魅力的なSF界の傑作。

ZONE PICK UP! 3F グリーンゾーン

【哲学・歴史・自然科学・技術工学】の本を集めたゾーン



デザイン、ものづくり、日本
私たちの暮らしを形づくってきたモノとそのデザイン。モノのデザインの変遷は、私たちの暮らしの変遷でもあります。この展示では、日本の伝統工芸や身の回りにある製品デザインについての本を集めています。「日本らしいモノの形」について、そして、これからの暮らしについて、「モノのデザイン」を通して考えてみませんか。

大正年間にはどの家庭にも常備されていた「吸入器」。展示棚向かいのガラスケースには、戦後に販売され千代田区内で使用されていた「西川式吸入器」を展示しています。現在ではなかなか目にする機会がありませんが、今見ても美しいと感じられるデザインはどこに理由があるのか、ぜひ実際にご覧になって確かめてみてください。
西川式吸入器 / 千代田区教育委員会所有 ▶

INFORMATION BLUE ZONE 3F ブルーゾーン

アート情報支援コーナー

国内外のアート雑誌を取り揃えています
アート情報支援コーナーでは、アートの鑑賞、創作、教育、運営、記録などに関する様々な情報を提供しています。本だけでなく、アート雑誌も豊富に取り揃えており、都内の公立図書館ではあまり所蔵していない洋雑誌を6タイトルご覧いただくことができます。情報収集や調べもの、また創作活動や美術鑑賞を楽しむためにぜひご活用ください。

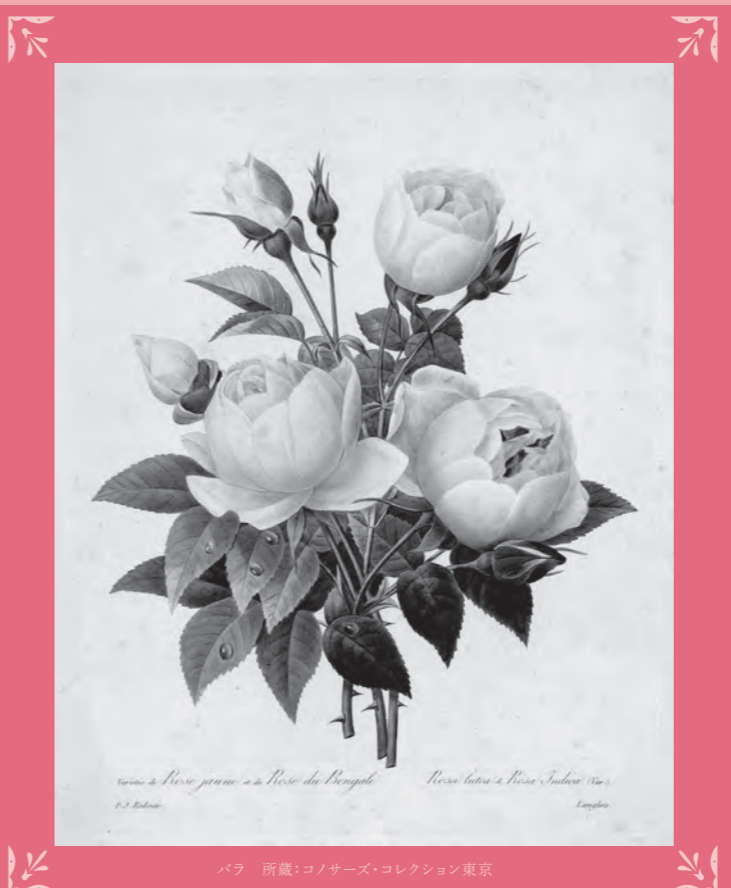
- **所蔵雑誌** ※雑誌の貸出は行っていません
- **アイデア**
Art Collectors' IMA
イラストレーション Cultivate
ギャラリー 芸術新潮
月刊美術
- **広告**
デザインノート
美術手帖
美術の窓
美術フォーラム21
美術屋・百兵衛
+81
メセナnote
- **Art In America (アメリカ)**
ART NEWS (アメリカ)
ARTFORUM (アメリカ)
art press (フランス)
Art Review (イギリス)
frieze (イギリス)

pick up! 『IMA』
写真の歴史や最新情報、そして巨匠から若手まで様々な写真家の作品を見ることのできるアートフォトマガジンです。

『frieze』
イギリスのビジュアル・アート雑誌。イギリスに限らず世界中のアーティストの個展情報をはじめ、コンテンポラリー・アート界の話題を幅広く紹介しています。(英語)

特別展〈予告〉ルドゥーテ「美花選」展

マリー・アントワネット、ジョゼフィーヌに仕えた宮廷画家



バラ 所蔵:コノサズ・コレクション東京

2015年4/18日(土)～6/19日(金)
※5月18日(月)展示替え 休館日:4月20日(月)、5月18日(月)、6月15日(月)
会場:1階 特別展示室 観覧料:一般300円、大学・高校生200円
※千代田区民・中学生以下、障害者手帳をお持ちの方および付き添いの方1名は無料
平日:10:00～20:00、土曜:10:00～19:00、日祝:10:00～17:00(入室は閉室30分前まで)
後援:在日フランス大使館/アンスティチュ・フランセ日本
特別協賛:みずほ銀行 特別協力:コノサズ・コレクション東京
協力:公益財団法人東京都公園協会、日比谷花壇、MMM、久保田チェンバロ工房

花で溢れる春の季節にあわせて「花のラファエロ」、バラのレンブラント」とも称される画家、ルドゥーテの展覧会を開催します。ルドゥーテはフランス革命の動乱期、点刻彫版の多色刷り銅版画により、繊細優美、科学的な正確さを併せ持つ作品を制作し、芸術的かつ植物学上、貴重な資料となつています。中でも作品集「美花選」は代表作の一つとして、世界中の人たちに愛され、日本でも人気を博しています。本展で、華麗な花の世界をお楽しみ下さる。

「本展のみどころ」
ルドゥーテの「美花選」を前期と後期で一部展示替えすることにより全144点が鑑賞でき、肉筆の作品や資料を交えて紹介します。また、「美花選」をモチーフにして装飾されたチェンバロを初めてお披露目し、会期中の毎週土曜・日曜日13時、15時(各15分間)にその調べもお楽しみいただけます。

■ **ギャラリートーク**を開催
日時:4月25日(土)14時
場所:1階特別展示室
講師:中村美砂子(アンジェロズ代表)
(アンジェロズ代表)
■ **参加費**:無料
(但し特別展の当日利用券は必要)
■ **事前申込み不要**

Concert 関連イベント ● コンサート
「ルドゥーテの時代の音楽とチェンバロ レクチャーコンサート」
～「美花選」で装飾されたチェンバロの調べ～
■ 日時:5月12日(火)14:00～15:30(受付13:30～)
■ 講師:平野智美(チェンバロ奏者)、高市紀子(フルート奏者)、チェンバロ解説:久保田彰(チェンバロ製作者)

Talk Show ● トークショー
「ルドゥーテとオールドローズの魅力」
■ 日時:5月25日(月)14:00～15:30(受付13:30～)
■ 講師:後藤みどり(コマツガーデン代表)、中村美砂子(アンジェロズ代表)
■ **イベント いずれも**
■ 場所:日比谷図書文化館 地下1階 コンベンションホール(大ホール)
■ 参加費:500円 ■ 定員:200名(事前申込順、定員になり次第締切)
■ 申し込み方法:電話(03-3502-3340)、Eメール(college@hibiyal.jp)、来館のうえ1F受付にて①講座名、②お名前(よみな)、③電話番号をご連絡ください。

calendar 開館時間:平日10時～22時 ■ 土曜10時～19時 ■ 日祝10時～17時 ■ 休館日

2015年 4月							2015年 5月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4	3	4	5	6	7	8	9
5	6	7	8	9	10	11	10	11	12	13	14	15	16
12	13	14	15	16	17	18	17	18	19	20	21	22	23
19	20	21	22	23	24	25	24	25	26	27	28	29	30
26	27	28	29	30			31						

お問合せ先:千代田区立日比谷図書文化館
〒100-0012 千代田区日比谷公園1-4 TEL:施設代表 03-3502-3340
図書総合カウンター 03-3502-3343 URL:<http://hibiyal.jp>



